

【学ぶ】 施策の柱 8

①予算事業名	久米島町・十日町市なかさと交流事業	予算科目	10-1-2-20	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	幼児・小中高等学校教育の充実		
②担当部課名	教育課	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	小中学校教育の充実 施策の柱8-5		
③事業内容	平成3年に「なかさと」村という同村名が縁ではじまった交流会。小学校5年生が1月に新潟県十日町市を訪れ、7月初旬に十日町市の6年生を受け入れる。環境や文化、気候の異なる地を訪れることで、豊かな感性と郷土愛をはぐくむ事を目的に実施している。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等		1,510,000	1,510,000	1,510,000	
		(d) 一般財源	1,858,170	2,008,000	566,000	566,000	
		計(a~d)	1,858,170	2,008,000	2,076,000	2,076,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称	対米請求権地域振興助成事業助成金、久米島町・十日町市なかさと交流事業		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	①夏の交流会 受入 6年生14名、引率 5名(久米島の交流生宅へのホームステイ、海浜交流、シーサー作り体験等) ②冬の交流会 派遣 5年生12名 引率 6名(十日町市への派遣(交流生はホームステイ、スキー体験など))					
	平成31年度	①夏の交流会 受入 6年生12名、引率 5名(久米島の交流生宅へのホームステイ、海浜交流、シーサー作り体験等) ②冬の交流会 派遣 5年生12名 引率 6名(十日町市への派遣(交流生はホームステイ、スキー体験など))					
	平成32年度	①夏の交流会 受入 6年生12名、引率 5名(久米島の交流生宅へのホームステイ、海浜交流、シーサー作り体験等) ②冬の交流会 派遣 5年生12名 引率 6名(十日町市への派遣(交流生はホームステイ、スキー体験など))					
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値(37年度)
	派遣した児童数	目標	(/)	(12)	(12)	(12)	(12)
		実績	14				
		目標	()	()	()	()	()
実績		(/)					
事業効果等	平成29年度は、児童14名を派遣した。平成30年度からは十日町市の児童数減少のため交流生を12名とすることで協議済み(平成30年1月)						
⑧写真及び図面							